PETER DAVID BETER・音声書簡 第33号

1978年4月28日

テーマ1 インフレと金と株式市場は

1 より良い楽観的な経済報告と日常生活で遭遇した家族が上昇する価格とを対比した。



2 1978年4月14日から急激な取引と株価の上昇に注目した。



3 多国籍移転は伝統的な支払い残高措置を歪ませたと論じた。



4 ベターは雇用の輸出と米国の産業基盤の弱体化について説明した。



5 ロンドン・ゴールドプールと、後にはドルにおける金の役割の弱体化に資金を投入した。



6 彼は、公式の金の合計がはるかに小さい実際の株を隠蔽したという疑惑を改めて主張した。



7 彼は、毎月の金オークションをドルを支える心理的な取り組みとして描きました。



8 大型保有者は売る一方、外部者は高騰した価格で買い取る。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第33号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第33号

1978年4月28日

テーマ2 大韓航空902便、空飛ぶルシタニア

1 ベターは、理解できなかった危険にさらされた乗客のアナロジーとしてルシタニアでオープンしました。



2 1978年4月20日、902便はアンカレッジ方面へ極地航路でパリを出航した。



3 ベターは偶然の方向転換に反対し、航空機は意図的にソ連領に向かったと主張した。



4 飛行士はソ連領空に入り、傍受され、ベターは偵察目的を主張した。



5 ソ連の火災で旅客機が損傷し、2人の乗客が死亡、他の乗客が負傷した。



6 損傷した機体は最終的に凍った湖に着陸し、生存者は救助された。



7 ベターは、この飛行をヴァンスのSALT交渉に結び付け、緊急の軍事情報を提供したと主張した。



8 彼は、驚きは優れた防御を上回り、疑いのない市民への危険を非難する可能性があると主張した。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第33号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第33号

1978年4月28日

テーマ3 アメリカ合衆国共和国の夕暮れ

1 ベターは1940年の第三共和政崩壊以前にアメリカとフランスを比較した。



2 彼はアレクサンダー・ワースが『フランスのトワイライト』で過去の勝利を頼りにすると警告した。



3 防衛の縮小は、アメリカに武器の言語制限の下で脆弱なままであったと論じた。



4 4月のモスクワ会談の後、クレムリンは将来の戦争への障害をクリアし始めたと主張した。



5 彼は、ソビエトの宣伝は、アメリカを侵略者と見なすための一般大衆の準備であると述べた。



6 トランプ氏は、中国を対抗策として使うことで、モスクワと北京が近づく可能性があると警告した。



7 4月26日、ワシントン近郊の9隻を含む216隻の宇宙圏をアメリカに割譲した。



8 彼は市民と信頼できる航空会社の乗客を比較し、憲法上の責任と精神的な更新を奨励した。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第33号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。